

経済産業省と同時発表

平成27年2月12日
国土交通省物流審議官部門

コンテナラウンドユースフォーラムの開催について

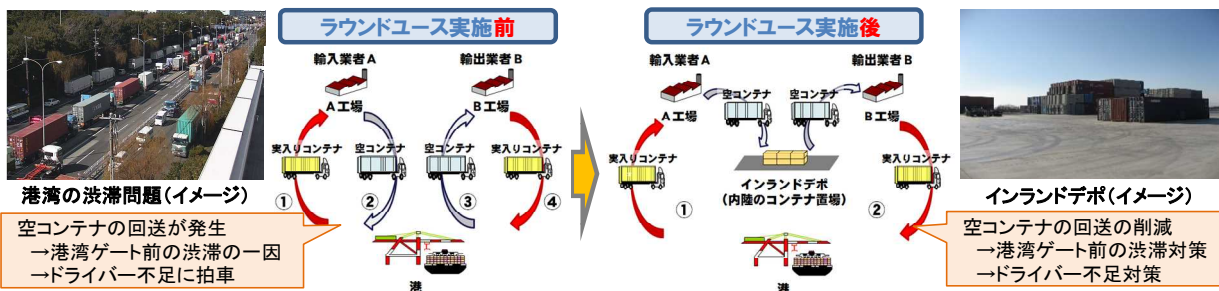
～3月12日（木）13時30分～／於：日経ホール～

- 国土交通省物流審議官部門は、経済産業省、日本ロジスティクスシステム協会（JILS/主催）との共催により、3月12日（木）に「コンテナラウンドユースフォーラム」を開催します。
- 本フォーラムでは、荷主企業や物流事業者、自治体、インランドデポ運営事業者などコンテナラウンドユースの取組に関係する方々にお集まりいただき、コンテナラウンドユースの取組に関する基調講演や事例発表、インランドデポの役割等に係るパネルディスカッション等を行います。

【コンテナラウンドユースとは】

往路及び復路のいずれかが空となる海上コンテナのトラック輸送において、内陸コンテナターミナルの活用等によりコンテナの往復利用（ラウンドユース）を行うもの。

物流の効率化及び二酸化炭素の排出量削減を図る取組であり、物流業界の労働力不足対策にも資するもの。



1. 開催趣旨

国土交通省物流審議官部門においては、コンテナラウンドユースの促進を図るため、経済産業省と連携し、昨年11月より「コンテナラウンドユース推進協議会設立準備委員会」にて、コンテナラウンドユースを巡る現状把握を行い、取組を推進していく上での課題やその方策等につき検討を重ねてきました。

本フォーラムでは、コンテナラウンドユースの取組の更なる活性化を図るため、これまでの検討結果及び最新の取組事例等についての紹介やパネルディスカッションなどを行います。

2. 開催概要

【主催等】（主催）JILS（共催）国土交通省、経済産業省（後援）日本経済団体連合会（予定）

【開催日時】平成27年3月12日（木）13時30分～16時30分（開場：13時00分）

【開催場所】日経ホール（東京都千代田区大手町1-3-7）

【プログラム】別紙参照

【定員等】300名（受付順に参加登録を受付、定員になり次第締め切り） ※参加費無料

【参加申込】下記HPより申してください。（受付期間：2月12日（木）14時～3月6日（金）18時）

<http://jils.force.com/LectureDetail?productid=a0R1000000GrKpM>

問い合わせ先：国土交通省物流審議官部門物流政策課 菊地（内線53-324）、小林（内線53-314）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8799 FAX：03-5253-1674

コンテナラウンドユースフォーラム プログラム

(敬称略)

- 13:00 開場・受付
- 13:30 開会
開会挨拶
- 13:35 基調講演
増井 忠幸 (東京都市大学 名誉教授)
- 13:45 調査研究発表
永村 知之 (株式会社三菱総合研究所 主任研究員)
- 14:00 取組事例発表
Ⅰ キヤノン株式会社
Ⅱ 埼玉県
Ⅲ 株式会社ジェイアール貨物・インターナショナル
- 14:45 休憩
- 15:00 パネルディスカッション
「コンテナラウンドユースの取組を進めていく中で、インランドデポに向けられる期待(仮)」
モデレーター
増井 忠幸 (東京都市大学 名誉教授)
パネリスト
荒井 文義 (株式会社太田国際貨物ターミナル 営業部長)
犬井 健人 (日本通運株式会社 海運事業部 専任部長)
岡部 正英 (佐野市長(栃木県))
菊地 力 (久和倉庫株式会社 専務取締役)
佐藤 孝之 (みなと運送株式会社 つくば支店 支店長)
多田 秀明 (日本コンテナ輸送株式会社 営業部 部長)
土本 哲也 (株式会社クボタ 機械海外総括部 物流企画グループ長)
正木 裕二 (株式会社東芝 執行役常務附(ロジスティクス担当))

(順不同)

16:20 閉会挨拶

※プログラムは都合により変更となる場合があります。予めご了承ください。